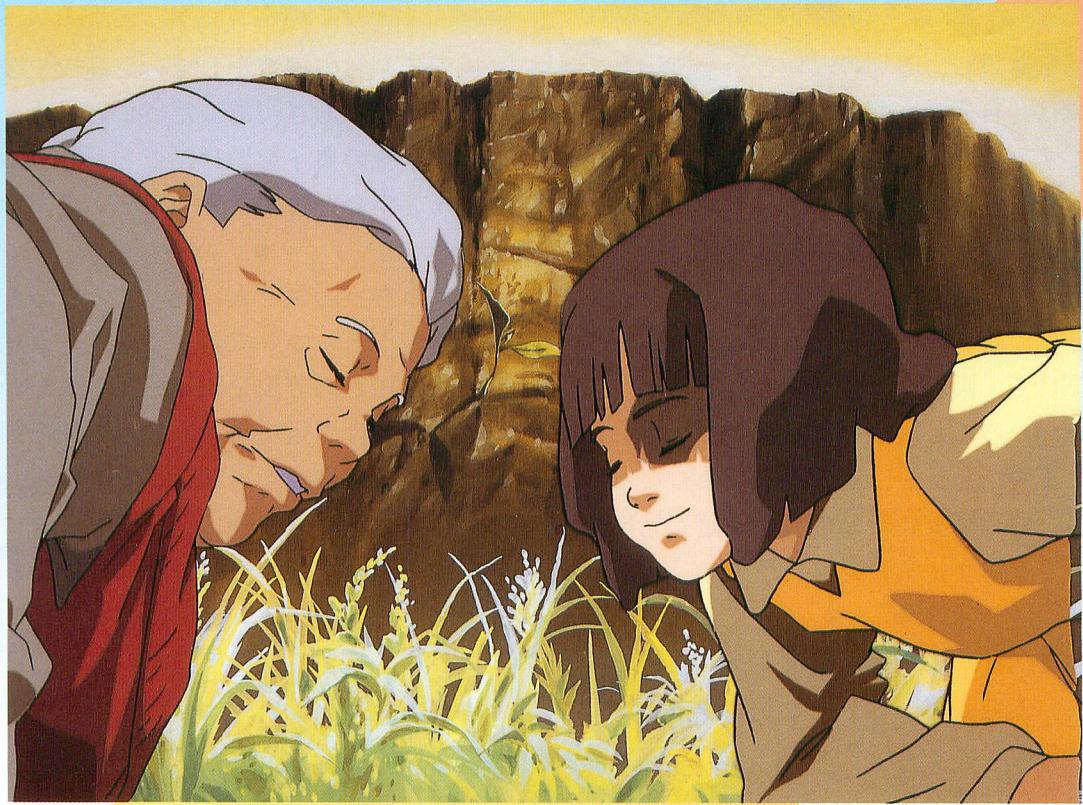


ケヤキの若芽に希望の光を見た老婆と高校生
イジメラレつ子の優しい心が素晴らしい結末に導いていく……

〔名作アニメーション〕原作・佐藤州男



めめ 芽吹き

■字幕スーパー入り16ミリ版・ビデオ版がございます。

上映時間	41分
16ミリ版	250,000円
ビデオ版	80,000円

価格は税抜(□#7361)

企画/北九州市・北九州市教育委員会
北九州市同和問題啓発推進協議会



東映株式会社 教育映像営業部

〒104 東京都中央区京橋2-4-12

☎03-3272-5191

FAX 03-3273-7949

制作意図

人権を尊重し、差別のない社会を実現していくには「自分のうちなる声を聞く」ことが大切です。社会の習慣や価値観は、外から作られた権威であり、それが自分を束縛し、判断を狂わせてしまうことがあります。



子どもの結婚相手が同和地区の人だということだけで、両親は、世間体にこだわり、人をないがしろにし、縁を切ってでも反対しようとします。しかし、その子がいなくなってしまい、外の権威に対して何の価値も見出せないことを知ります。



この映画は、父親が学習によって同和地区の人への差別は何一つまつとうな理由もない理不尽なことだと気づきます。そして、「無知というのは恐ろしい」ということばを残して世を去ります。



失意のうちに再び屋敷に戻ったおばあちゃんは、顔にあざのある小学生や同和地区的高校生たちと出会い、苦難を乗り越える若者的心にふれ、その生きざまから多くのことを学びます。おばあちゃんも長い回り道をした後、外の権威からようやく解放され、「自分のうちなる声」が聞こえるようになります。



けやき
けやき 檜の切り株から出た芽は、おばあちゃんや若者たちの差別のない明るい未来を象徴しています。

この物語から差別の厳しさ、虚しさを感じ、「差別のない社会にするにはどのようにすればよいか」を考えるきっかけにしていただきたいと思います。

関東営業所 東京都中央区京橋2-4-12 〒104 ㈹03-3272-5191
新潟出張所 新潟市東堀前通り六番町 〒951 ㈹025-222-3091
関西営業所 大阪市北区曾根崎新地1-13-22 〒530 ㈹ 06-345-9026
広島出張所 広島市中区国泰寺町1-5-31 〒730 ㈹082-249-3930
高松出張所 高松市本町11-7 〒760 ㈹0878-51-3766
中部営業所 名古屋市中区錦3-24-3 〒460 ㈹052-971-0923
九州営業所 福岡市博多区博多駅中央街5-12 〒812 ㈹092-473-8541
東北営業所 仙台市青葉区二日町13-26-305 〒980 ㈹022-222-7613
北海道営業所 札幌市中央区南一条西7-4 〒060 ㈹011-231-1439

ものがたり

境内で剣道の練習をしていた高校生の剛と倉田は、顔にあざがあるためにいじめられていた小学生の典子を助けたことから、おばあちゃんと出会います。



おばあちゃんは二人に庭のすみにある檜の切り株のことについて話します。一人息子一志の結婚相手の芳枝を同和地区の人だからという理由だけで猛反対し、二人の仲を割いていきます。それがもとで眠れなくなった息子は、夜、ふらふらと外に出てトラックにひきずられ、檜の木に頭がぶつかり亡くなります。幸せだった家庭はこれを境に音を立てようにこわれていき、夫は半狂乱になってその木を切り倒してしまい、一家はこの土地を逃れるように去っていく……



18年後、夫に先立たれたおばあちゃんは、屋敷の始末と芳枝への謝罪のために再びこの地に戻ってきます。おりしも学校に行けず、一人ぼつんとあや取りしていた典子に会い、交流が始まります。ある日、剛は同和地区的学習会におばあちゃんを誘いますが、そこで意外なことが分かります。



……枯れてしまったと思っていた檜の切り株が、芽吹きをみせ、それがぐんぐん伸びていきます。

制作……東映株式会社

プロデューサー……木村滋 美術……太田大
脚本……神戸守 色彩指定……渡辺美栄子
監督……赤堀重雄 摄影……斎藤秋男
原作……清水保行 製作協力……スタジオ・ジュニオ、香西隆男
演出……原田清行 <声の出演>
お婆さん……中西妙子 倉田……三木眞一郎
典子……丹下桜 芳枝……藤田淑子
剛……高戸靖広 一志……田中秀行

●お買い上げは……